

「すべてのものは

主によって造られた」

(ヨハネ1・1〜3)

一、イエス・キリストは神

きょうの説教題であり、ニカイア信条の一節でもあります(すべてのものは主によって造られました)を思いつつ、ヨハネの福音書1章1節と3節をご覧ください。1節に「初めに、ことばがあった。」とあり、3節に「すべてのものは、この方によって造られた。」とあります。(ことば)とは何なのでしょう。あるいは、だれを指しているのでしょうか。イエス・キリストです。キリストが人となって生まれられる前は、初めから存在し、天地万物を造られました。そのお方のことを、ヨハネの福音書は「ことば(ロゴス)」と表現しています。この、ことばなるお方は初めからおられ、すべてのものを造られました。ことばなるお方は、創造主にして、おひとりなる神です。ですが、1節2文目に「ことばは神とともにあった」と証言されていますから、おひとりなる神の中に区分があることを知ります。2節にもくり返されています。(この方は、初めに神とともにおられた)と。そういうわけで、ヨハネの福音書は、天地万物を造られた神は人となられる前の、子な

る神であった、と語っています。

ときどき、次のように考えられる方がいます。「天と地を造られた神は、父なる神である」と。ですが、聖書の証言はこうです。(ヨハネ1・1〜3初めに、ことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。この方は、初めに神とともにおられた。すべてのものは、この方によって造られた。造られたもので、この方によらずにできたものは一つもない。)

キリスト教会の信仰は、イエス・キリストが神であり、神は御自身を父・子・聖霊として現しておられると信じています。ここから逸れますと異端になってしまうからです、ご注意ください。

二、すべてのものは主によって造られた

父・子・聖霊なる神がすべてのものを造られました。では、すべてのものとは何を指すのでしょうか。「すべて」の中には、神に背いて自律すること、すなわち「罪」も含まれるのでしょうか。あるいは、あらゆる「邪悪」や「悪魔」も含まれるのでしょうか。「否、神は悪いものは造られなかった」でしょうか。

もし「神は悪いものは造られなかった」と主張しますと、神が造られなかったものが存在していることになり、世の中にある悪はだれが造ったかという議論に発展します。「すべてのものは主によって造られた」と言うからには、

「すべて」とは文字通りすべてです。あらゆる悪も含めてのすべてです。ですが、これもまた、「神は悪を造られたのか」という困った議論に発展します。

私は、神が「光」を造られた結果として、副産物として闇ができたを受け止めています。創世記1章3節、4節に、

「神は仰せられた。「光があれ。」すると光があった。神は光を見て良しとされた。神は光とやみとを区別された。」とあります。神が光を造られたときに、副産物として、闇ができました。ですが、闇も神の御支配の下にあります。

考えてみれば、光が現れますと、闇が陰のようにつきまとうことになりました。人がこの世に生を受けますと、それは喜びであり、光にたとえることができますが、そこには様々な闇もつきまとうことになりました。ですが、闇も神の主権の下にあると考えるならいかがでしょうか。目に入る世界観が変わってまいります。ダビデは神の霊に導かれて次のように語っています。(詩篇139・11)「12たとい私が「おお、やみよ。私をおおえ。私の回りの光よ。夜となれ」と言っても、あなたにとつては、やみも暗くなく夜は昼のように明るいです。暗やみも光も同じことです。」と。どうしてそのような告白ができたのでしょうか。闇が神の御手の届かない領域ではなく、闇の領域にも神の御手が臨んでいると知ったからです。

三、キリスト教会の信仰

ニカイア信条が言い表している言葉は、キリスト教会が信じていることを基本です。今一度確認しますが、イエス・キリストはだれでしょうか。神です。天地万物を造られた神で、父である神とともにすべてのものの上におられ、人の考えるようにはなくして、すべてを統めておられるお方です。

その、神であるお方が人となられました。私たち罪人を救うためです。もしイエス・キリストが神でなかったら、罪人である私たちは罪から救われません。「イエスという人は『わが神、わが神』としてわたしをお見捨てになつたのですか」と叫び、人々の罪のために十字架で死んでくださいました」という話を聞いても、イエス・キリストが神でなかったら、空しい教えに終わってしまいます。神であられたからこそ、「信じるだけで救われる」という言葉信じることによって、どんな人でも救われるのです。

主はすべてのものを造られました。その中には闇も副産物として含まれています。ですが、神は、すなわち父・子・聖霊なる神は、すべてを造られただけでなく、すべてのものをご自身の主権の下に置いておられます。